

## 平成28年度第3回松戸市公共施設再編整備推進審議会 議事要旨

日時：平成29年2月16日（木）15：30～17：00

場所：松戸市役所 竹ヶ花別館 1階会議室

出席者：柳澤委員（会長）、池澤委員、小川委員、村山委員、原田委員

欠席者：藤村委員（副会長）

### ○ 議事

- (1) 前回の議事の確認
- (2) 全体計画について
- (3) モデル地域計画について
- (4) 個別プロジェクトについて
- (5) その他

#### (2) 全体計画について

事務局より、3月末に公表予定の公共施設等総合管理計画（案）について説明。

### <主な意見>

- 松戸市の人口ビジョンと公共施設の再編整備の関係について、人口の見通し、特に世代構成については、厳しめのシナリオに基づいて、再編計画を立てていく方がよいのでは。
  - 地域的な差異が大きくなっていくであろうし、地域ごとの人口と施設の関係をより踏み込んで記載しては如何か。
  - 現実的には、全体計画の下にモデル地域計画等の実行計画をつくり、具体的なプロジェクトは其中で考えていくということだろうが、市内各地域の特性や特徴への対応が手薄である。
  - 現実的な施設の更新時期という意味では、それほど時間に余裕があるわけではない。全体計画の策定と並行して、個別計画をより具体的・現実的に考えていくことが必要では。
  - 施設の再編の具体的なフェイズでは行政組織内部での横断的な取組、あるいは隣接自治体間の連携も重要。
- 人口ビジョンについては、本文中では、参考という扱いにし、あくまで政策目標だということを明確にしたい。
- 次年度以降に本格的に検討していく(仮)再編整備基本計画では、これまでに進めてきたモデル地域での取り組みも実行計画に織り込みながら、個別・具体的なプロジェクトについても検討していくことになる。

(3) モデル地域計画について

事務局より、モデル地域計画に関連して、東松戸まちづくり活用事業トークイベント（第1回 1/28、第2回 2/11開催）及び小金原市民ワークショップ（2/5開催）の実施概要について説明。

東松戸でのトークイベントについては柳澤会長より、小金原でのワークショップについては村山委員より、それぞれ補足レクチャー。

<主な意見>

- このような形でなるべく市の施策に市民を巻き込み、その目的や背景を理解してもらいながら、これまでは行政サービスは与えられるという意識だったものが、自分たちも参加してより良くしていくように変わっていくことが大事では。

(4) 個別プロジェクトについて

事務局より、事務局より東松戸まちづくり用地活用事業における事業の構想、実施方針等について説明。

<主な意見>

- 事業者公募段階までに事業者をうまくひきつけられるような枠組みが提案できればよい。

(以上)